

# 井上AAにインタビュー

---

鎌倉高校 出身

慶應義塾大学 商学部 進学

①高校時代、  
部活は何部でしたか？

---

サッカー部です！

②部活の練習頻度は  
どれくらいでしたか？

---

週**6**回(月曜日**OFF**)でした。

放課後の練習では**19**時ごろまで練習していました。

③ マナビスには  
どんなペースで通って  
いましたか？

---

**ほぼ毎日**ですね。

受講のペースは**1日90分**×**1講**がほ  
とんどでした。

## ④藤沢駅南口校の魅力は？

---

**親身なスタッフ**がたくさんいるところですね。本当にこれは良いことです！

マナビスの場合、**アドバイスタイトム**でスタッフが皆さんとお話しする機会がありますが、スタッフたちが具体的に話を聞き、話を深掘りしていきます。その中で、アドバイスをくれたり、一緒に考えたりします。

生徒の皆さんはその中で"自分に合ったやり方"を見つけ、そして**自立していくサポート**としてスタッフ陣を「使って」みてほしいですね。

## ⑤文化祭や体育祭など、忙しい時期の勉強のやりくりのコツは？

---

とにかく**計画性**と**メリハリ**を大切にしていました。

大前提を言うと、行事関連で忙しいと思ったことがほぼないです。私の中では「忙しい」という感覚は色んなことを中途半端にしかできない時に使う言い訳だと思っています。

**行事は元から決められていた事**ですし、行事や部活、定期テストに時間を使ったとしても、ちゃんとやるべきことをやれば大学に合格できると思います。というかできます！！

さて、行事や部活にどっぷり浸かった学生生活を送った私ですが、だからこそ、計画性とメリハリを大切にしていました。

文化祭の準備がある時期は分かっていたので、その分早めに受講を進めたり、部活の試合前日は休みたいのでその分翌日に受講できるように計画立てしたり…。(計画性)

そして、1日の中でも勉強に集中する時間と息抜きをする時間をはっきり分けていました。(メリハリ)

"受験勉強"or"行事や部活"で天秤にかける方もいらっしゃると思いますが、私の場合は、**どうしたら「どっちも」本気でできるか**考えることが面白かったですね笑

## ⑥定期テストの時期、 受験勉強との両立のコツ は？

---

私は**定期テストも受験勉強の中の一つ**だと考えていましたね。ですから、「両立」しているというよりも、「**一体化**」させて効率を上げていました。

例えば、世界史でしたら定期テスト期間でしっかり頭に叩き込むことで、後々の受験勉強の際に「思い出すだけ」の状態にしていました。そうすることで、全体の勉強量を考えると効率が悪くなっているのではないかなと....。

# ⑦受験勉強の息抜きは何でしたか？

---

私は**歩くこと**ですね。

座っているままだと飽きてくるので、うろうろ歩いていました。

あとは、意外と思われるかもしれませんが、2ヶ月間の**自分の勉強計画を立てたり、修正したり**などしていました。手帳と15分ぐらい睨めっこして、「あれは今やるべきだなあ」とか、「これは後でいいや」とかして、勉強から離れてました。

ちなみに、私が何度も触れている「計画性」は、「**修正力**」とセットにすることで、最大効力を引き出せると思います。